

# 360度全周立体映像VRシアターシステム「4D王」「4D-KING」にて 『ウルトラマンゼロ Another Battle～光と力～』上映決定 ～2017年3月、ウルトラマンゼロの世界と迫力を体験できる～

フィールズ株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:繁松徹也、以下「フィールズ」と株式会社円谷プロダクション(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:大岡新一、以下「円谷プロ」)は、このたび360度全周立体映像VR<sup>\*1</sup>シアターシステム「4D王」および「4D-KING」向けの映像『ウルトラマンゼロ Another Battle～光と力～』を制作し、同シアターに提供します。本作は、同シアター初起用となるキャラクターとして「ウルトラマン」が登場する映像作品です。2017年3月18日(土)より、国内の「4D王」「4D-KING」の設置施設(テーマパーク、アミューズメント施設、複合商業施設など)のうち4か所にて上映されます。また今後、全国の同シアター設置施設に順次、展開される予定です。

本作では、これまでテレビや映画、ライブエンタテインメントを通じて空想していたウルトラマンゼロの世界を、よりリアルに体感いただくことができます。360度を取り囲む全周スクリーンにより実物大に映し出されるウルトラマンゼロの迫力ある映像や、放たれる光線や爆風に合わせて手すりに組み込んだエアガン装置や床下の振動装置が作動することにより、臨場感のあるバトルをお楽しみいただけます。

フィールズグループでは、ヒーローをはじめとするキャラクターなどのIP<sup>\*2</sup>を基軸に幅広いエンタテインメント領域へクロスメディア展開を推進しています。今後もVRをはじめ新技術によって生み出される新たなメディアプラットフォームでも、積極的にIPを展開していきます。

\*1…Virtual Realityの略。ここでは仮想世界を立体視で記録した映像をスクリーンに上映するシステムを指しています。

\*2…Intellectual Propertyの略。キャラクターやストーリーなどの知的財産を指しています。

## 「4D王」および「4D-KING」向け『ウルトラマンゼロ Another Battle～光と力～』概要

- 作品形式 : 360度全周スクリーン投影全方位3D立体映像(偏光フィルター専用メガネ使用)
- 上映時間 : 約5分
- 出演ヒーロー : ウルトラマンゼロ、ウルトラマンベリアル、ジャンボット=ジャンバード
- 公開場所 : 「4D王」…  
 (予定) モラージュ佐賀/おきなわワールド/タイトーステーションセブンパークアリオ柏店【3/18～】  
 ヒルゼン高原センター ジョイフルパーク(ワープシアター360)【3/26～】  
 「4D-KING」…順次公開  
 ※料金・上映スケジュールは各施設にお問い合わせください
- 公開時期 : ファーストリリース 2017年3月18日(土)～  
 引き続き「4D王」「4D-KING」設置各拠点にて順次公開予定
- 企画・制作・監修 : 株式会社ピー・ビーシステムズ、フィールズ株式会社、株式会社円谷プロダクション





※各画像は開発中のイメージです。(実際の映像と異なる場合がございます。)

### —360度全周立体映像VRシアターシステム「4D王」「4D-KING」—

「4D王」「4D-KING」は、株式会社ピー・ビーシステムズ(本社:福岡市博多区、代表取締役社長:富田和久、以下「PBシステムズ」)が開発した、360度全周スクリーンから飛び出す立体映像を多人数で同時に観賞・体験できるVRシアターです。スクリーン上部に設置された複数のプロジェクターが、6方向から360度スクリーンに映像を投影。6.2chのサラウンド音響と、手すりに組み込んだエアガン装置、床下の振動装置が、映像とシンクロして、没入感を高めます。

観客自ら丸椅子を回転させて、自分にぶつかる物体を避けたり、浮き上がる物体に手を伸ばしてみたり、過ぎ去った後姿を見るといった360度スクリーンが作り出す空間を堪能できる構造となっています。

※「4D王」=PBシステムズ開発ブランド名、「4D-KING」=泉陽興業株式会社が展開するブランド名

※「4D王」についての詳細はPBシステムズ公式サイトへ(<https://www.pbsystems.co.jp/emosys-top.html>)

